

大浦村のピヤージ（男子）について

岡本 恵 昭

大浦村、男子のみの氏子に依るピヤージ。
（ビキドンピヤージ）大浦村で現在までなわ
れているピヤージを紹介してみる。

●シツマス（旧五月のとらの日よりピヤージ
が行なわれる）（旧六月プーイ、旧八月の
ウプラダシマツリにも同文句で唱う。）

△ピヤージには、男達だけでうたうビキド
ンピヤージと、女達だけのミドンピヤージ
がある。それぞれ、男達のピヤージと女達
のピヤージには異なりがあり、文句や歌い
方が異なるという。ピヤージは男と女達は
別々に場所をとって唱われると云う。ピュー
イ（日取主）がピヤージの先導をとる。

●シツマスピヤージ

△ピーツミツキ、パートミツキナテガラ。

△キューヌピューイ、クガニーピューイトラ
マイ。

△ユーナウレヤガ、ユマサレヤガヘーイヤ。

△ウプラダス、ナーガーラダスメイヨマウケ。

△マーヒイフィル、タースケヒイヌメイヨ
マウケ。

※ハヤシ、ユーナウレヤガ、ユマサーレイヤ
ガヤーイヤ。

△マーウイフィル、タスケヒイヌ、ユナウレ
ヤガ、くりかえす。

△マジルカン、ウマレカン、メイヨウマウケ。

△ユースカン、ニーヌパーテイダメイヨマウケ。

△アーガイカン、トーヨンカン、メイヨマウケ。

△ヤーマトウガン、ニホンガンメイヨマウケ。

△イービヌカン、ウマレカンメイヨマウケ。

△スーマヌヌス（鳥の主）、ムラヌヌスメイヨ
マウケ。

△ウブユヌス、ティダユヌスメイヨマウケ。

△スーマガキヌ、ムラガキヌメイヨマウケ。

△ツーカーサガン、マツサヤカンメイヨマウケ。

△ウサギカギ、ウーヤスカギガラマへ。

△ゼンナギナ（長い膳）、ダイナギナ、ザーウ
サギ。

※はやし、ユーナウレヤガ、ユーマサーレヤ
ガ、ヘーイヤ。

旧六月の里プーズ、旧九月十月の里プーズ
の時にピヤージが行なわれる。カニのネの日
を祭りの正月とする。

●ニシャーグムトのピヤージ

△ピーツミツキ、パートミツキナテカラ。

△ニシャーグムト、トヨンムト、ミューブキ。

△トユンピューイ、クガニピューズトラマイ。

△はやし、ユーナウレガ、ユーマサーレヤガ、
ヤーイヤ。

●マイテイトのピャーシ

△ピーツミツキ、パーダミツキ、ナーティガラ。

△キューヌピューイ、クガニピューイトラマイ。

△ナカヤーシウガ（中屋主）、トヨンシューガ、ニダテイツキ。

△ニダテウキ、スタテウキ、スツマス（シツマス）。

△はやし、ヨナウレヤガ、ヨマサレヤガ、ヘイヤ。

△マイダテ、マイビフク、ニダテウキ。

△ネダテウキ、スダテウキスツマス。

△ヨナウレヤガ、ヨマサレヤガ、ヘイヤ

△井戸（カー）ニガイのピャース、（井戸は部落はじまりのトーガー〈唐井〉）旧十一月の日を取ってトーガー（唐井）の前で行う。

△ピーツミツキ、パーターミツキナテガラ。

△キューヌピューイ、クガニピューイ、トラマイ。

△ヨナウレヤガ、ヨーマサレヤガ、ヘイヤ。

△ミヅヌヌス（水の主）、ヤマキヌス、ミユフギ。

△はやし、ヨーマサレヤガ、ヨーマサレヤガ、ヘイヤ。

（以上）

伝承者 日取主（大浦）

下地武夫氏より

○大浦村の年中行事抄

後半の部

△旧五月 プームツ（プーイムツ）農作物の稔りを感謝する日。旧六月のプーイ（農作物・アーブーイ）最初の日、男・女達のピャー

シがある。（アーブーイともいう。）四日間にわたってピャーシをする。

△旧八月 カイノウ（皆納）のニガイ、公民館で男達のピャーシ（ピキドンピャーシ）がある。12名の神ザス達と一緒にニガイをする。

△旧九月 シツマス 三日間マイテイト（村の入口にある宮國家）とニシヤーグムト（大里さん）のニムトに分かれて、それぞれピャーシをする。

△旧九月、きのえうま、ウブラダツマス、ピャーシをする。

△旧十一月、井戸（唐井）のマツリ、カーヨーズ、ピャーシをする。

△旧十二月、マルミと呼ぶ一年間の立願をきれいにまるめる。円くする祭りを日を選んで行う。二の月までカンミョーイがある。その他、十六日ヨーズ、三月三日、イモ、ムギ、マメのニガイ、ユークー、ムルン、十五夜等々がある。こゝではピャーシと関係ある祭をみた。